



# なないろのかけはし

本市は、「幼保小の架け橋プログラム」に取り組んでいます

「幼保小の架け橋プログラム」  
架け橋期(5歳児から小学校1年生までの2年間)の教育の充実を図るため、幼保小の先生はもとより、子供に関わる大人が立場の違いを越えて自分事として連携・協同し、子供一人一人の多様性に配慮した上で、全ての子供に学びや生活の基盤を育むことを目指す取組です。

## 幼児教育と小学校教育の特徴 (幼児教育と小学校教育の学びはつながっている)

幼児教育 (幼稚園・認定こども園・保育所)		小学校教育	
<b>経験を重視</b> 「感じる」「気付く」「考える」「工夫する」「興味をもつ」「関わる」等	<b>教育の目標</b> 「～できるようになる」「分かるようになる」等	<b>目標への到達度を重視</b> 「～できるようになる」「分かるようになる」等	
<b>遊びを通した総合的な指導</b>	<b>教育の方法等</b> 各教科等の目標・内容に沿って選択された教材による授業	<b>各教科等の目標・内容に沿って選択された教材による授業</b>	
○幼稚園教育要領 ○幼保連携型認定こども園教育・保育要領 ○保育所保育指針 <b>5つの領域からなる「ねらい」と「内容」</b> (健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<b>要領指針等</b>	◇小学校学習指導要領 <b>各教科等における目標及び内容</b> (国語科・算数科・生活科・音楽科・図画工作科・体育科・特別の教科道徳・特別活動) * 小学校1年生・2年生の各教科等	
<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>○ 知識及び技能の<b>基礎</b></p> <p>○ 思考力、判断力、表現力等の<b>基礎</b></p> <p>○ 学びに向かう力、人間性等</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">↑</div> <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; background-color: #f96;"> <p>「遊びを通した総合的な指導」を行う中で、3つの柱を<b>一体的</b>に育む</p> </div>	<b>育みたい資質・能力(3つの柱)</b>	① <b>知識・技能</b> 🏠 何を理解しているか・何ができるか ② <b>思考力・判断力・表現力等</b> 🏠 理解していること・できることをどう使うか ③ <b>学びに向かう力、人間性等</b> 🏠 どのように社会・世界とかわかり、よりよい人生を送るか	



様々な違いがあるように見えますが、子供の学びは連続していて、一人一人の資質・能力を育んでいくことに変わりはありません。

学びをつなぐのは園・学校

**幼児教育**  
**学びの芽生えを培う**  
 10の姿を念頭に置きながら、小学校以降の生活や学習の基盤となる資質・能力を育成する

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (10の姿)

**小学校教育**  
**学びの芽生えを更に伸ばす**  
 10の姿を踏まえた指導を工夫することにより、幼児期に育まれた資質・能力を踏まえて教育活動を実施する

円滑な接続の手がかりとして活用し、保育士等と小学校の教師が子供の姿・成長を共有します

下の図は、小学校1年生の架け橋期の全体計画（前期）です。本市で架け橋期に目指す子供の姿を基に、幼保小間で「生活」「人」「学び」の3つをつなぐ共通の視点を設定しています。小学校では、幼児期に育まれた資質・能力を踏まえた教育活動を行っていきます。

白石市架け橋期のカリキュラム全体計画（基本モデル） 小学校1年生4月～7月

目指す子供の姿

- 自分から進んで周囲の事物や他者と関わり様々な経験をする子供【自立心】
- 友達と共感しながら育ち合う子供【協同性】
- 様々な環境に関わる中から豊かな感性が生まれ、いろいろな表現で伝えようとする子供【豊かな感性と表現】



「生活をつなぐ」	○幼児期からの遊びや生活経験を基に、これまでの遊びや学びを小学校入学後の学習や生活に生かそうとする。きまりやマナーを守って安心して生活する力や、自分のことは自分で行おうとしたり、途中であきらめずにやり遂げようとしたりする力を育てていく。
「人をつなぐ」	○多世代の人たちとの触れあいを通して、人より良く関わろうとする意欲を高めていく。互いの考えを共有し、共通の目的に向けて協力していこうとする力を育てていく。
「学びをつなぐ」	○学びたい気持ちをもって、学習活動に積極的に取り組もうとする力や、表現の仕方の特性に気付き、表現することを楽しくもうとする力を育てていく。

月期	4	5	6	7	
ねらい	小学校1年生 1期		小学校1年生 2期		
ねらい	・小学校生活に関わる活動を通して、友達や上級生、先生と触れ合い、楽しく安心して遊びや学習をしていこうとする。		・小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、友達と活動する楽しさを知り、意欲的に取り組もうとする。		
育みたい力	生活をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しなければならないことを自覚し、自分でできることは自分でしようとする</li> <li>・学校のきまりを知り、それを守って安全に気を付けて生活しようとする</li> <li>・給食の準備や後片付けの仕方が分かり、決められた時間で食事をしようとする</li> <li>・時間割等、決められた時間に合わせて行動しようとする</li> </ul>			
	人をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達よさに気付き、自分の思いや考えなどを相手に分かるように伝えて遊びに誘う</li> <li>・自分から進んであいさつをしたり、お礼の気持ちを言葉で伝えたりする</li> <li>・先生や上級生と進んで関わろうとする</li> <li>・幼稚園・保育園で経験したことを話し合い、みんなで楽しく遊ぼうとする</li> </ul>			
	学びをつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園の生活と小学校の共通点や違いを探しながら、自分の思いや考えを表現しようとする</li> <li>・数について、読み方や書き方、その意味や順序を分かるようにする</li> <li>・幼稚園・保育園で育てた経験を話し合いながら、植物の色や形、大きさなどの特徴に気付き、自分の思いや考えを表現しようとする</li> <li>・自然の特徴を探したり、感じたことを全体で表現したりしようとする</li> </ul>			
生活科を中心とした活動・単元デザイン	<p><b>どきどきわくわく 1ねんせい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○はじめまして きょうしつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の使い方を考える</li> <li>・自己紹介をしよう</li> <li>・みんなで遊ぼう</li> </ul> </li> <li>○はじめまして ともだち <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びで友達と関わろう</li> <li>・生き物を探そう</li> <li>・ゲームをしよう</li> </ul> </li> <li>○はじめまして がっこう <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を歩いて見つけたものを話し合う</li> <li>・見つけたものや遊んだことを絵に描こう</li> </ul> </li> </ul> <p>■幼児期の教育で使っていた施設との共通点を見付ける 【単元デザイン①】を参照</p>	<p><b>がっこうだいすき【単元デザイン①】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ともだちと がっこうを たんけんしよう</li> <li>○がっこうにいる ひとと なかよく なるよう</li> <li>○がっこうで みつけたことを つたえよう</li> <li>○みんなで つうがくろを あるこう</li> </ul> <p>*しなければならないことを自覚し、自分でできることは自分でしようとする <b>自立心</b></p> <p>*友達よさに気付き、自分の思いや考えなどを相手に分かるように伝えて遊びに誘う <b>協同性</b></p> <p>*幼稚園・保育園の生活と小学校の共通点や違いを探しながら、自分の思いや考えを表現しようとする <b>豊かな感性と表現</b></p>	<p><b>なつがやってきた【単元デザイン③】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○こういて なつをさがそう</li> <li>○こうえんで なつをさがそう</li> <li>○みずで あそぼう</li> <li>○あめあがりのこういてをたんけんしよう</li> <li>○なつのことをつたえよう</li> </ul> <p>*夏の自然と関わりたいという思いをもち、夏の自然の特徴を探したり、自然遊びを繰り返したりして楽しもうとする <b>自立心</b></p> <p>*幼稚園・保育園で経験したことを話し合い、ルールやマナーを守りながら、みんなで楽しく遊ぼうとする <b>協同性</b></p> <p>*春の様子と比較し、夏の自然の特徴を探したり、感じたことを全体で表現したりしようとする <b>豊かな感性と表現</b></p>		
	<p>■単元デザイン②を参照</p> <p><b>はなをさかせよう【単元デザイン②】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○たねをまこう</li> <li>○はなをそだてよう</li> <li>○はなのようすをつたえよう</li> </ul> <p>*園で植物を育てた経験を話し合いながら、色や形、大きさなどの特徴に気付き、自分の思いや考えを表現しようとする <b>豊かな感性と表現</b></p>				
子供の交流等		運動会練習の参観			
★環境の構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□「一日の流れ」や「登校後の準備」など見通しをもって行動できるような視覚的に分かりやすい表示を掲示する。</li> <li>□絵本のコーナーや自由遊びのスペースをつくり、新しい環境の中でも落ち着いて過ごすことができるようにしたい。</li> <li>★園で経験したことを子供たちが話し、伝え合いながら活動を広げていくようにする。</li> <li>★1時間目に音楽を行い、園で歌った歌や手遊びを取り入れ、安心して一日のスタートがされるようにする。スタートカリキュラムの週案タイプモデルによる計画案を作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□「給食当番」「掃除場所や掃除の手順」など図や写真などの表示を掲示し、見て自分で、できるようになっていくようにする。</li> <li>□p4cを計画的に行い、学級の一員として安心して自分の思いを伝えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★身体計測後は、身長や視力、聴力などを考慮した座席に変更する。</li> <li>★体験活動を通して、気付きを伝え合ったり、相談したり、試行錯誤したりする活動を保障し、意欲と興味を高めていくようにする。</li> </ul>		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年だより等で、スタートカリキュラムについて伝え、理解を得るようにする。また、子供たちの学校生活の様子を伝え、保護者が安心できるようにする。</li> <li>・授業参観での懇談資料で、架け橋期のプログラムに関する内容も伝えていくようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズムを整えること（早寝・早起き・朝ご飯）やメディアコントロールの必要性を伝え、理解と協力を得る。</li> <li>・家庭での学習（宿題を含む）について、自分で目標を決めて継続する大切さを伝え、協力を得る。</li> </ul>			
幼保小職員の交流・研修等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇カリキュラム理解研修会(2回)</li> <li>・スタートカリキュラム(1年生担任・5歳児担当者)・p4c研修</li> <li>・アプローチャ期のカリキュラム(5歳児担当者・1年生担任)</li> <li>◇小学校一日体験研修(各校)・情報交換会(3ブロックごと)</li> <li>■架け橋運営会議・振り返り研修会</li> </ul>	◇架け橋プログラム理解研修	◇振り返り研修会	◇保育一日体験研修(各園)・情報交換会(3ブロックごと)	◇理解研修会(対面)
月	4	5	6	7	